

2022年度 事業報告書

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

特定非営利活動法人日本環境倶楽部

1. 事業の成果

世界を一変させた新型コロナウイルス感染症拡大は、その発生から概ね3年が経過、各国の医療提供体制の強化やワクチンの接種等の取り組みにより、種々の社会経済活動への制約・制限も緩和が進みました。一方、2022年2月に始まったロシアによるウクライナ侵攻は、強権主義・覇権主義国家と民主主義国家の対峙とエネルギーと経済の危機を顕在化させました。

この様な混乱した世界情勢の中に於いても、持続可能な社会実現に向けた各層での議論と取組は着実に進展しており、脱炭素活動の足元での停滞はあるものの、企業行動についても、気候変動対応のみならず資源循環や生物多様性も統合した活動が期待されると共にその成果についても厳しい評価を受けるようになってまいりました。

日本環境倶楽部は、2020年度から取組んでまいりました25周年事業としての「企業情報開示」や「脱炭素」をテーマにした研究セミナーに引き続き、2022年度は記念式典を挙行これ迄以上に会員皆様の期待に応える活動の推進をお約束し、環境セミナーの継続開催や「生物多様性」をテーマとした新たな研究セミナーを立上げました。

コロナ禍で事業活動に制約はございましたが、セミナーへのお申込者数やご参加者数が着実に増加をしていることから、活動内容については一定のご評価を頂戴しているものと考えております。また会員皆様のご支援により2022年度も8年連続で収支の黒字を確保することが出来ました。厚く御礼申し上げます。今後ともご指導のほど宜しくお願いいたします。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

会員企業への最新情報の提供と助言及び教育啓蒙 事業の総費用 3,226千円

① 創立25周年事業（記念式典）環境セミナー事業

コロナ禍、謝恩パーティーの開催は断念いたしましたが、会場ご臨席者に加えリモートでのインタラクティブな参加を可能とした式典及び講演会を以下の通り実施致しました。

○開催日時；2022年10月19日（水）14：00～15：45

○開催場所；AP新橋（新橋プレイス4階Fルーム）〒105-0004 東京都港区新橋1-12-9

○式次第

(1) 理事長挨拶 山田 英司、元 日本電子計算（株）代表取締役社長

(2) ご来賓祝辞 浜口 友一様、前理事長、元（株）NTTデータ代表取締役社長

(3) ご講演 「企業行動とエシカル消費」中原 秀樹様、日本エシカル推進協議会名誉会長

○参加者数；60名（会場参加19名、リモート参加41名）

② 環境セミナー事業

○時宜を捉えたテーマを取上げインタラクティブなリモート形式の環境セミナーを開催致しました。

○会員様には、法人サイトの専用ページを経由した講演資料と講演動画を提供しております。

開催日時	テーマ	講師	申込	参加者(人)		
				会員	他	計
12/14	「補助金・助成金でカーボン・ニュートラルを加速する」～サプライチェーンでのCN対応まったなし～	合同会社ボム代表 西川 智哉様	77	11	37	48
2/21	「カーボンプライシングはどう利用できるか？」～炭素税と排出権取引の意味と実効性を考える～	(公財)地球環境戦略研究機関 上席研究員 松尾 直樹様	203	21	116	137
3/23	「環境問題とSDGs」～Earth Costから考える環境への影響～	東京都市大学環境学部教授 総合研究所サステナビリティ学連携研究センター長 伊坪 徳宏様	157	19	90	109

③ 研究会事業

- 複数回のリモートセミナーによる“生物多様性について深耕する研究会”を立上げ推進致しました。
- 会員様へは法人サイトの専用ページを経由し関連情報と講演動画を提供しております。
- 研究会終了後に報告書（講演資料と Q&A を纏めた小冊子）を作成・頒布の予定です。

開催日時	個別テーマ	講師	申込	参加者(人)		
				会員	他	計
第1回 7/1	生物多様性に関わる国際動向について	環境省 自然環境局 生物多様性主流化室 室長 谷貝 雄三様	130	21	79	100
第2回 8/18	TNFDとSBTs for Natureについて	MS & ADインシュアランスグループホールディングス(株) 総合企画部サステナビリティ推進室 NFD専任SVP 原口 真様 八千代エンジニアリング(株) 事業開発本部 第一開発室 シニアアソシエイト 佐藤 怜様	188	29	103	132
第3回 1/25	生物多様性条約第15回締約国会議の成果について	環境省 自然環境局 生物多様性戦略推進室 室長 山本 麻衣様	242	22	151	173

○以下は2023年度開催を予定しております。(生物多様性条約締約国会議の開催日程の見直しにより研究会の開催も当初から変更となっております)

- ・第4回 新生物多様性国家戦略
- ・第5回 生物多様性取組先進企業

④ 見学会事業

- コロナ第7波ピークアウトと政府の行動制限解除から以下にて催行致しました。告知2日で満席、また催行後、参加者の皆様からも高評価を頂戴いたしました。

見学先 ; 株式会社エフピコ様 関東リサイクル工場 (茨城県結城郡八千代町)

見学対象 ; 食品トレーリサイクル工程 (トレーto トレーのマテリアルリサイクル)

日時 ; 2022年11月28日 12:00~16:30 (チャータバスによる池袋発着、実質滞在1.5H)

参加 ; 12名 (会員3名, 非会員8名, 事務局1名)

⑤ その他

- 法人HP強化

WEBサイトへの訪問が着実に増加していることから、会員向けサービス強化としてWEB応答高速化と1日当たりの通信容量制限を撤廃致しました。(2022年9月1日)

- 他団体様との連携

持続可能な社会構築に資するとの考えから法人活動の情宣に注力しております。今年度の新たな成果は以下の通りです。

- ・JEMAI様 WEBサイトの新着情報に当法人イベントのリンク情報を掲載頂ける様になりました。
- ・GPN様 WEBサイトに当法人イベントの開催ページを都度新たに設けて頂ける様になりました。

この結果、現在当法人のイベント情報拡散にご協力頂いている組織は、EIC、JSMCWM、JSPE、JEMAI、GPNの5団体様となりました。

(2) その他(特定非営利活動に関わる事業以外)の事業

なし

-以上-

2022年度 活動計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

特定非営利活動法人日本環境倶楽部

(単位:円)

科目	金額	
I. 経常収益		
1. 受取会費	4,152,000	
2. 受取寄附金	0	
3. 事業収益	31,000	
4. 雑収入	11,309	
経常収益計		4,194,309
II. 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費	828,093	
(2) その他経費		
交通費	15,123	
修繕費	0	
通信費	75,068	
地代・家賃	59,840	
消耗品費	91,243	
印刷費	5,986	
外注費	1,337,500	
レンタル・リース費	415,657	
講師謝金	341,750	
会議費	55,733	
その他経費計	2,397,900	
事業費計		3,225,993
2. 管理費		
(1) 人件費	207,023	
(2) その他経費		
交通費	3,781	
修繕費	0	
通信費	18,767	
地代・家賃	14,960	
消耗品費	22,811	
印刷費	1,496	
外注費	310,800	
レンタル・リース費	0	
図書費	2,640	
会議費	13,933	
他団体会費	40,330	
租税公課	1,500	
交際費	30,000	
雑費	8,570	
減価償却費	0	
その他経費計	469,588	
管理費計		676,611
経常費用計		3,902,604
当期経常増減額		291,705
III. 経常外収益		
経常外収益計		0
IV. 経常外費用		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		291,705
法人税、住民税及び事業税		0
前期繰越正味財産額		2,651,352
次期繰り越正味財産額		2,943,057

2022年度 貸借対照表

2023年3月31日現在

特定非営利活動法人日本環境倶楽部

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	3,151,707		
未収入金	0		
前払金	9,350		
仮払金	0		
流動資産合計		3,161,057	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2)無形固定資産			
電話加入権	0		
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産			
敷金	0		
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			3,161,057
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	98,000		
前受金	120,000		
流動負債合計		218,000	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			218,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		2,651,352	
当期正味財産増減額		291,705	
正味財産合計			2,943,057
負債および正味財産合計			3,161,057

2022年度 財産目録

2023年3月31日現在

特定非営利活動法人日本環境倶楽部

(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
手元現金	0	
普通預金(みずほ銀行横山町支店)	3,151,707	
未収入金		
会費未収金	0	
前払金		
家賃、電話基本料等(nex(株))	9,350	
仮払金	0	
流動資産合計		3,161,057
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
有形固定資産計	0	
(2)無形固定資産		
電話加入権	0	
無形固定資産計	0	
(3)投資その他の資産		
敷金	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		3,161,057
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		
業務委託費(株)NTTデータだいち他)	98,000	
前受金		
会費(1社6個人)	120,000	
流動負債合計		218,000
2 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		218,000
正味財産		2,943,057